

第5節 国際的に活躍する次世代競技者、新進芸術家等の育成

1 次世代競技者の育成（文部科学省）

東京開催が決定した2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の成功のためには、我が国の代表選手の活躍が不可欠である。平成29（2017）年度は、各競技団体が行う日常的・継続的な選手強化活動を支援するとともに、2020年及びそれ以降の国際競技大会等で活躍が期待される次世代競技者の発掘・育成・強化について、スポーツ関係団体及び都道府県体育協会と連携しながら実施した。平成30（2018）年度も引き続き、地域ネットワークを活用しながら戦略的にオリンピック・パラリンピック一体でこうした取組を実施していくこととしている。

2 新進芸術家等の育成（文部科学省）

文部科学省では、若手芸術家や演出家、舞台技術者、アートマネジメント人材など、我が国のこれからの文化芸術を担う人材を育成する観点から、実践的かつ高度な技術・知識を習得するための研修（公演・展覧会など）や、国際的なシンポジウムにおける交流の場を提供している。